

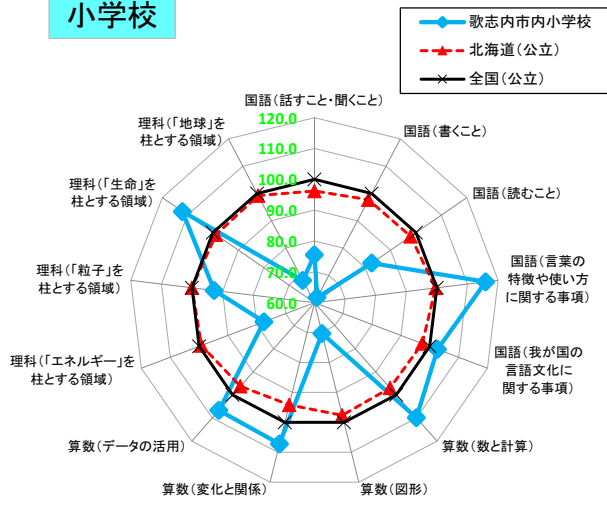
■歌志内市内の状況及び学力向上策（小学校数:1校、児童数:5人）（中学校数:1校、生徒数:14人）

【教科全体の状況】

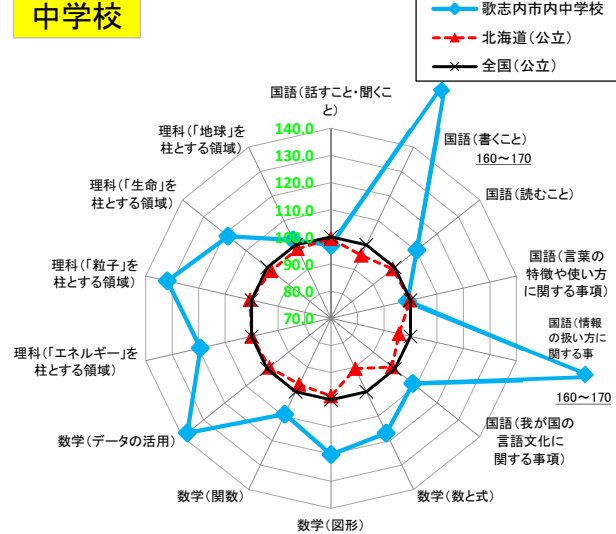
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 （市町村の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）

平均正答率	小学校	中学校
国語	61	73
算数・数学	63	62
理科	56	57

小学校

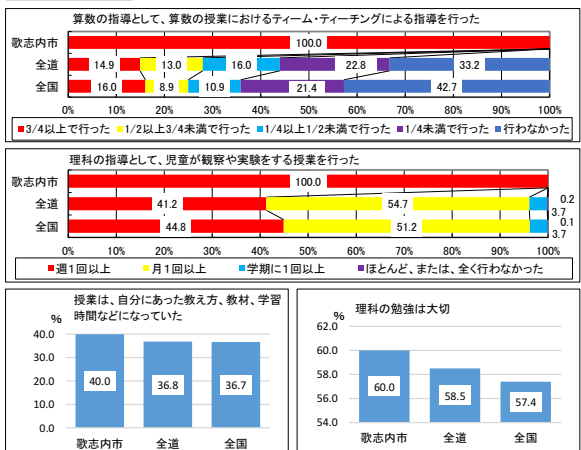


中学校

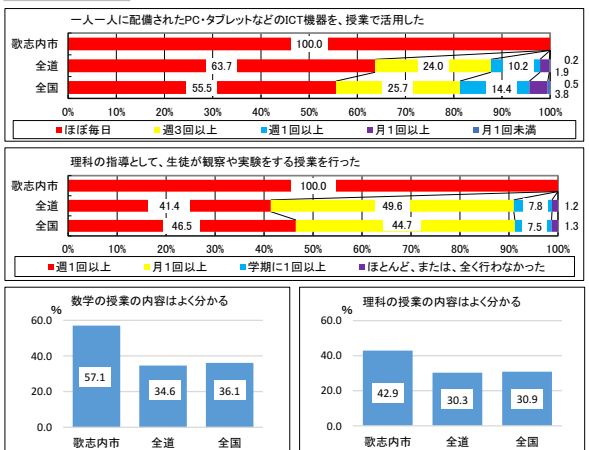


【質問紙の状況】

小学校



中学校



【上記結果の考えられる要因の分析】

小学校

算数の指導として、算数の授業におけるチーム・ティーチングによる指導を行ったことにより、授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていたと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

理科の指導として、児童が観察や実験をする授業を行ったことにより、理科の勉強は大切と回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

中学校

一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でほぼ毎日活用したことにより、数学の授業の内容はよく分かると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

理科の指導として、生徒が観察や実験をする授業を行ったことにより、理科の授業の内容はよく分かるという回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【歌志内市の学力向上策】

- ◎ 義務教育学校としての9年間の学びを充実させるための教育課程の編成と指導計画の作成
- ◎ 教科担任制による基礎学力向上の取組
- ◎ ICT支援員による1人1台端末を効果的に活用した授業づくりに係るサポート体制の充実